若い期も多数集い大盛況

聖光学院
校友会報

聖光学院
校友会発行
横浜市中区
滝之上100番地
聖光学院内
☎045（621）2051
発行人　吉井　淳
印刷所
神奈川新聞社

第16回校友会総会
卒業生の集い　開かれる

去る4月28日（土）聖光祭の初日に、「第16回校友会総会」ならびに「第23回卒業生の集い」が修道院ザビエルセンター内の聖光学院セミナーハウスにて開催された。

【総会】

総会に先立ち、平成24年度の評議員会が開催され、会長が7期の後藤彰久氏から、8期で前副会長の吉井淳氏へ、副会長が8期の鎌田昌樹氏と9期の森田茂紀氏へ交代することを了承し、評議員会として推薦することを決定した。

続いて、総会が開催され、第一号議案として第15期会計報告が、第二号議案として収支報告ならびに監査報告が行われた。

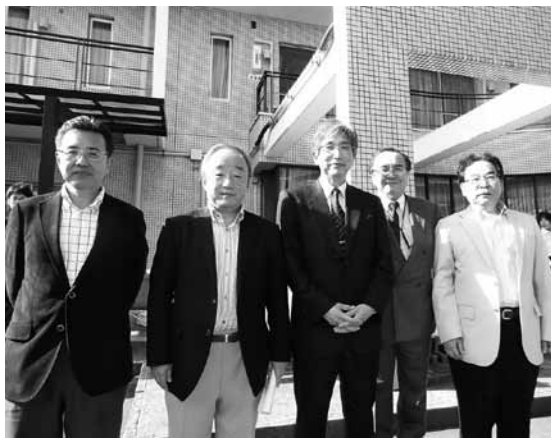
新会長　吉井　淳（8期）
新副会長　鎌田　昌樹（8期）
　　森田　茂紀（9期）

「卒業生の集い」

【卒業生の集い】

総会終了後、修道院ガーデンとセミナーハウスにて「卒業生の集い」が開催された。

前年は、新校舎の建設工事が着工されるにあたり、「ホームカミングデイ」として、食事や飲み物はすべて無料の食べ放題・飲み放題にて開かれ、過去最多の約300名もの参加者が集ったが、今年の「卒業生の集い」でも、現校舎の解体が夏からいよいよ始まるにあたり、前年に引き続き、無料の食べ放題、飲み放題にて実施され、現校舎の最後の雄姿を記憶にとどめようと、前年に劣らぬ盛況ぶりであった。



左から森田新副会長、鎌田新副会長、吉井新会長、後藤前会長、井上前副会長

櫛田理事（27期）の司会進行のもと、まず新会長に就任した吉井氏による開会の辞、そして、鎌田新副会長による乾杯ののち懇親会が始まった。

途中、トマス・トランブレ学院長や工藤校長から、学校の近況や、新校舎建設の進捗状況などの報告が行われ、みな飲み物を片手に話に耳を傾けていた。

「集い」では、ガーデン内で旧友と昔話で盛り上がるもの、学生時代の思い出の教室などを解体前に写真にとどめようとカメラ片手に校舎内を見学するもの、また、やはり最後となる職員室でお世話になった先生と談笑するものなど、さまざまな光景が見られた。

今年も、20代・30代の「若手」の卒業生も多く見られ、とても活気あふれる「集い」となった。

無料の食べ放題、飲み放題の「集い」も今回限りとのことでとても残念でならないが、来年の「集い」も、少しずつ建設がすすむ新校舎の様子をぜひ見に来てください。

たくさんの卒業生のご来場を心よりお待ちしております。

工藤校長

トマス学院長

会長挨拶

新会長　吉井　淳

平成24年度の校友会会長を務めることになりました8期の吉井と申します。副会長には同じく8期の鎌田さん、9期の森田さんをお迎えし今年度の校友会を取りまとめて参ります。すでに後藤前会長の下でご指導を受けておりますので、大過なく務められるとは思いますが、両氏のご協力と皆様のご意見ご指導を仰ぎながら運営して参りますので、どうぞ宜しくご支援のほどお願いいたします。

現在、学院は校舎の全面的な改築が行われ、平成26年竣工をめざし着々と工事が進められています。聖光学院は今年で創立55年を迎え、すでに輝かしい歴史を持っています。この間、校友会組織も充実し、年度単位で卒業生が会長を引き継ぐ体制が整備され、卒業生が組織的に活動に参加する態勢が整えられました。現在では卒業生のそれぞれの同期会の開催も盛んになっています。このように活発に卒業生が活動するのも、高校時代の友人がやはり人生でかけがえのない友であることに加えて、聖光学院自体を誇りに思えるからにほかなりません。世間では受験校であることが注目されているようですが、むしろ生活指導・人間形成、心の教育がしっかりしている点こそが聖光学院の価値であり、長く校長を務められたトーマス先生の教えである「紳士たれ。礼儀正しく、そして弱い者には優しく、思いやりのある人間に」を一つに、歴代校長先生を含め多くの先生方の人柄が伝統として根付き、「生きる喜びを教える心の教育」が定着しているからにほかなりません。卒業生が母校に帰って教鞭を執る、そこに聖光学院の伝統がしっかりと継承されるシステムがあるように思えます。キリスト教主義の教育の継承に向かわせるものこそが聖光学院の「校風」なのではないかと思います。

我々校友もこれを社会において実践していく使命を持っていることを自覚し、今後の校友会活動に取り組んでいく所存です。聖光学院が益々発展する為にご支援いただきたくお願い申し上げます。

平成24年度校友会役員

役　職	氏　名	期
会　長	吉井　淳	8
名誉会長	工藤　誠一	11
副会長	鎌田　昌樹	8
副会長	森田　茂紀	9
理　事	浅木　克眞	9
理　事	茅野　誠	9
理　事	花家　徹	13
理　事	狩野　靖夫	14
理　事	高橋　英一郎	14
理　事	木村　泰世	18
理　事	菊嶋　秀生	20
理　事	櫛田　恭平	27
理　事	加賀美　博之	31
監　事	大村　貴志	23
監　事	山口　祥治	24
事務局長	中嶌　秀和	11
顧　問	トマス・トランブレ	学院長
顧　問	友田　暹	1

平成23年度　校友会収支報告書

自　平成23年4月1日　至　平成24年3月31日　（単位　円）

科　目	収　入	支　出	摘　要
前期繰越金	42,846,278		
会費収入	4,560,000		@20,000×228名
預金利息	9,201		
寄付金		30,000,000	
印刷費		247,086	会報
慶弔費		169,648	
会議費		257,990	
通信費		681,175	
人件費		390,645	
消耗品費		222,649	
雑費		1,260	
次期繰越金		15,445,026	
合計	47,415,479	47,415,479	

財産目録

（単位　円）

科　目	収　入	金　額
現金	手許有高	80,420
普通預金	三菱東京UFJ銀行横浜支店　NO.3121264	15,345,326
郵便振替口	郵便振替口　NO.00280-8-55251	19,280
合計		15,445,026

※平成23年4月30日（土）『聖光学院ホームカミングデー』開催のため、「卒業生の集い」は開催いたしませんでした。

上記の通りご報告致します。　平成24年3月31日

聖光学院校友会会長　後藤　彰久